



ケーブルのピン割り当て

この付録では、ASA 5585-X イーサネット管理ポート、コンソールポート、および補助ポートについて説明します。次の項があります。

- 「ASA 5585-X ケーブル」(P.A-1)
- 「RJ-45 イーサネットポート」(P.A-2)
- 「管理 10/100/1000 イーサネットポート」(P.A-3)
- 「コンソールポートおよび補助ポート (RJ-45)」(P.A-3)
- 「DB9 コネクタ」(P.A-5)

ASA 5585-X ケーブル

ASA 5585-X は次のケーブルを使用します。

- すべての RJ-45 イーサネットポートは MDI/MDIX をサポートするため、イーサネットポートにはストレートまたはクロスしたツイストペアケーブルを使用できます。



(注) 自動 MDI/MDIX とは、ツイストペアの RJ-45 ケーブルを介したシグナルの送信と受信を感知し、自動的に（必要に応じて）切替えを行う、特定のポートに関連付けられた PHY 機能のことです。この機能によって、接続ポートに基づいて特定の（たとえばクロス）ケーブルを使用する必要がなくなります。

- 管理ポートは 10/100/1000 Mbps に対応しています。ポートは MDI/MDIX もサポートするため、ストレートまたはクロスしたツイストペアケーブルを使用できます。
- コンソールポートおよび補助ポートはシリアルポートであり、ターミナルサーバへの接続にはフラットなロールオーバーケーブル（さらに PC への接続には DB9 コネクタ）の使用が必要です。

RJ-45 イーサネット ポート

ASA 5585-X は 10/100/1000BaseT ポートをサポートします。100/1000Base-TX オペレーションには少なくともカテゴリ 5 ケーブルを使用する必要があります。10Base-TX オペレーションには、カテゴリ 3 のケーブルを使用できます。

図 A-1 は 10/100BaseT (RJ-45) ポートのピン割り当てを示します。

図 A-1 10/100 ポートのピン割り当て

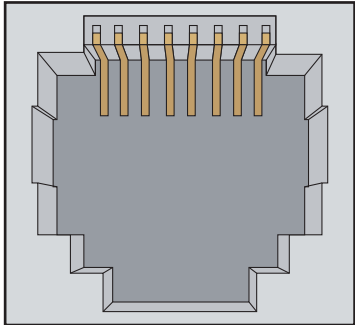
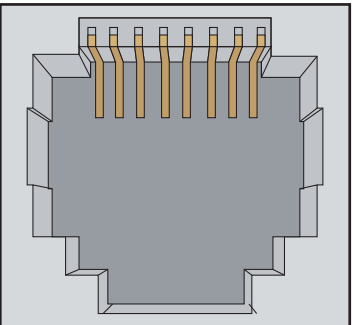
| ピン | ラベル | 1 2 3 4 5 6 7 8 |
|----|-----|--|
| 1 | TD+ |  |
| 2 | TD- | |
| 3 | RD+ | |
| 4 | NC | |
| 5 | NC | |
| 6 | RD- | |
| 7 | NC | |
| 8 | NC | |

図 A-2 は 10/100/1000BaseT (RJ-45) ポートのピン割り当てを示します。

図 A-2 10/100/1000 ポートのピン割り当て

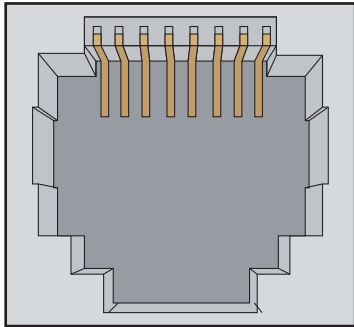
| ピン | ラベル | 1 2 3 4 5 6 7 8 |
|----|------|--|
| 1 | TP0+ |  |
| 2 | TP0- | |
| 3 | TP1+ | |
| 4 | TP2+ | |
| 5 | TP2- | |
| 6 | TP1- | |
| 7 | TP3+ | |
| 8 | TP3- | |

管理 10/100/1000 イーサネット ポート

管理ポートは、RJ-45 コネクタを備えた 10/100/1000-Mbps のイーサネットポートです。管理ポートを外部ハブ、スイッチ、またはルータに接続する場合、モジュラ、RJ-45、ストレート型 UTP ケーブルを使用できます。

図 A-3 に、10/100/1000BASE-T 管理ポート ケーブルのピン割り当て (MDI/MDIX) を示します。

図 A-3 10/100/1000BASE-T 管理ポート ケーブルのピン割り当て (MDI/MDIX)

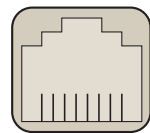
| ピン | ラベル | 1 2 3 4 5 6 7 8 |
|----|------|--|
| 1 | TP0+ |  |
| 2 | TP0- | |
| 3 | TP1+ | |
| 4 | TP2+ | |
| 5 | TP2- | |
| 6 | TP1- | |
| 7 | TP3+ | |
| 8 | TP3- | |

148410

コンソール ポートおよび補助ポート (RJ-45)

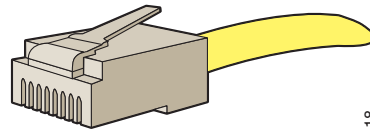
図 A-4 に、RJ-45 ケーブルを示します。

図 A-4 RJ-45 ケーブル



87654321

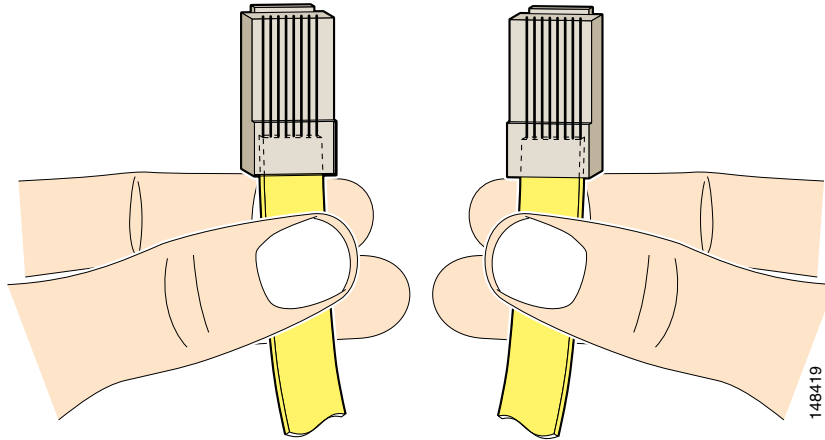
RJ-45 コネクタ



148418

RJ-45 ケーブルの種類を識別するには、ケーブルの両端を並べて持ち、ケーブル端の中にあるワイヤの色を確認します。図 A-5 を参照してください。

図 A-5 RJ-45 ケーブルの識別



カラーワイヤが並ぶ順序で、RJ-45 ケーブルの種類を判別します。

- ストレートケーブル：カラーワイヤがケーブルの両端で同じ並び方をしています。
- クロスケーブル：一方の端で最初（左端）のカラーワイヤが、もう一方の端で3番目のカラーワイヤになっています。
- ロールオーバー：カラーワイヤがケーブルの一方の端で反対の並び方をしています。

表 A-1 に、RJ-45 ロールオーバー（コンソール）ケーブルのピン割り当てを示します。

表 A-1 RJ-45 ロールオーバー（コンソール）ケーブルのピン割り当て

| ピン | ピン |
|----|----|
| 1 | 8 |
| 2 | 7 |
| 3 | 6 |
| 4 | 5 |
| 5 | 4 |
| 6 | 3 |
| 7 | 2 |
| 8 | 1 |

DB9 コネクタ

表 A-2 に、RJ-45/DB-9 ケーブルのピン割り当てを示します。

表 A-2 RJ-45/DB-9 ケーブルのピン割り当て

| 信号 | コンソール ポート | RJ-45 ピン | DB-9 ピン | 信号 |
|-----|--------------|----------|---------|-----|
| RTS | 1 | 8 | 7 | CTS |
| DTR | 2 | 7 | 4 | DSR |
| TxD | 3 | 6 | 3 | RxD |
| GND | 4 | 5 | 5 | GND |
| GND | 5 | 4 | 5 | GND |
| RxD | 6 | 3 | 2 | TxD |
| DSR | 7 | 2 | 6 | DTR |
| CTS | 8 | 1 | 8 | RTS |

